

◆ 第4回熊本地震災害ボランティア活動を、「益城町」において実施。



(活動終了後、有志による記念撮影)

平成28年11月19日(土) 前日からの雷雨の影響が残る中、筑後信用金庫信和会は、第21回目の災害ボランティア活動(1組親子参加を含む10名うち女性3名)を熊本県上益城郡益城町にて実施しました。

当日は、午前中時々強い雨が降ったり止んだり、昼からは晴れるといった不安定な気候でした。熊本市内では、午前中突風により屋根瓦や庭の物置が飛ばされた被害があったようです。

今回の活動現場は、益城町木山をボランティア拠点とするセンターのテントの張り替え及びセンター内の支援物資を含む電気製品等生活用品の移動整理をしました。

活動前に、ボランティア団体「夢サークル」代表吉水恵介氏による説明があり、周辺を視察しながら説明を受けました。主要道路付近は前回活動時より整備が少し進んでいるように感じましたが、脇道に入ると今にも倒れそうな家屋や玄関・窓が壊れたままの家屋が7ヶ月経過した今でも壊れたままの状態でした。途中、強い雨に打たれて、雨宿りした玄関先も無人で、よく見ると家屋が傾いたままの状態でした。帰り道、ぬかるみにはまった車両1台発見。有志の力併せても効果はなかったが、重機の力をかりて救出成功。直接救出はできなかったが、皆ずぶ濡れになりながらも頑張りました。

活動は、新設テント2張りを有志2班にわかれ設営しました。その後、旧テントからの荷物移動、旧テントの撤去、新テントの設置、荷物の移動整理を行い、日頃の運動不足が

たたり非常に疲れました。一部残った作業は、明日活動される別のボランティア団体をお願いすることとなりました。 皆さん、お疲れ様でした。

また、昼食時には営業再開されたラーメン屋、帰りは九ちゃん万十でお土産購入。震災に負けずに頑張りたいと願って、ご協力させていただきました。



(夢サークル代表吉水恵介氏による説明)



( 周辺の状況① )



( 周辺の状況② )



( 周辺の状況③ )



(周辺の状況④)



(周辺の状況⑤)



( 車救出① )



( 車救出② )



( 活動 ① )



( 活動 ② )



( 活動 ③ )



( 活動 ④ )



( 活動 ⑤ )



( 活動 ⑥ )



( 活動 ⑦ )



( 活動 ⑧ )



( 活動 ⑨ )



( 活動 ⑩ )



( 活動 ⑪ )



( 活動 ⑫ )

熊本地震から7ヶ月経過しました。しかし、まだまだ復旧に至っていないのが現状です。

皆様、雨の中、大変お疲れ様でした。  
次回も、一緒に頑張りましょう。